

令和3年度尼崎市立大庄北中学校部活動に係る活動方針

尼崎市立大庄北中学校の部活動は、各部の責任者（以下「顧問」）の指導の下、兵庫県教育委員会の「いきいき運動部活動」、尼崎市立中学校部活動活動方針に則り、次の通り活動する。

尼崎市立中学校部活動の方針（2訂版）に基づく基本的な考え方

- (1) 学校の教育目標に基づき、生徒の自主的・自発的な参加により行われ、学習意欲の向上や責任感の醸成等、教育活動の一環として実施する。
- (2) プレイヤーズ・センタードの考え方に基づき、部活動の主役を生徒としサポートしていく。そして、生徒への指導においては、体罰・暴言・ハラスメント等をいかなる理由があっても行わない。
- (3) スポーツ障害をおこさないように留意するとともに、学業との両立ができるバランスのよい生活がおくれるように実施する。また、教員が生徒と向き合う時間の確保等ができるよう、指導に係る業務の適正化を図りながら計画的に実施する。

1 尼崎市立大庄北中学校部活動指導の目的と目標

- (1) 学年・学級を離れて、共通の興味や関心を持つ者の集団の中で、豊かな人間関係を築く。
[技術の向上を目指すだけでなく、あいさつや言葉づかい、また他人を思いやる気持ちを育てる。]
- (2) 心身ともに健全で、気力・体力ともに充実した生徒の育成を目指す。
[ルールを守り、正しく判断・行動できる生徒を育てる。]
- (3) 部活動と学習との両立を目指す。
[積極的に活動に参加するとともに、時間を有効に使い、意欲的・計画的に学習に取り組む生徒を育てる。]

2 設置部

- (1) 運動部（11クラブ）
野球部・サッカー部・男子ソフトテニス部・女子ソフトテニス部・女子バレーボール部
男子バスケットボール部・女子バスケットボール部・女子卓球部・剣道部（男女）
柔道部（男女）・水泳部（男女）
- (2) 文化部（3クラブ）
吹奏楽部・美術部・茶華道部
- (3) その他（個人登録により大会に出場する競技）

3 活動について

(1) 活動時間

- ① 平日2時間程度、土・日曜日等の休業日は3時間程度とし、合理的でかつ効率的・効果的な活動を行う。なお、大会等の参加においては、大会の要項や申し合わせに沿って活動し、この限りではない。
- ② 長期休業中の活動についても、学期中に準じることを原則とし、適切に休業日を設けるものとする。また、長期休業中等に終日練習を計画する場合、連続した活動時間は休業日の3時間程度を目安とし、適切に休憩時間を取り入れる等、生徒及び顧問の健康安全を十分に考慮して実施する。（1週間の活動時間は16時間以内）

③最終下校時刻（校門を出る時間）は、通年18時30分とする。

（2）休養日

①各部において、週当たり2日以上休養日を設ける。

（平日及び土・日曜日等の休業日にそれぞれ1日以上設定）

②土・日曜日等の休業日に大会参加等で活動する場合は、事前に校長と相談し許可を得て、休養日を他の日に振り替える。

③学校閉鎖期間（8月11日～17日）及び年末年始休業期間（12月29日～1月3日）は、原則、活動を休止し、オフシーズンの確保に努める。

（3）その他

①テスト期間中（テスト1週間前～テスト最終日の前日）は、原則『ノー部活デー』とする。

ただし、大会が間近にせまっている等、活動する必要がある場合は、事前に校長と相談の上、許可を得て1時間程度の活動とする。

②早朝練習については、各部の状況により実施するものとするが、生徒の体調等安全には十分留意して実施する。また、登校時や準備等において、大声・音等で近隣に迷惑をかけないように十分に注意し、開始時刻は7時30分以降とする。

③その他、尼崎市立中学校校長会部活動申し合わせ事項による。

4 留意事項

（1）各部の指導は、複数の顧問で指導にあたる。（複数顧問制）

（2）年1回以上顧問会を開催し、活動方針等について確認をするとともに、各部の活動状況等について情報共有を図る。

（3）年1回以上、各部の部長（キャプテン）等を集め、活動についての説明を行うとともに各部の活動状況及び生徒の様子等を把握する機会を設ける。

（4）各部は、年1回以上保護者会を開催し、活動方針等について説明を行い、理解・協力を得られるようにする。

（5）各部は、『部活動を通して育みたい力』等を明記した活動方針及び年間計画（所定様式）を作成し、年度当初に校長に提出する。

（6）各部は、月間練習計画・報告（所定様式）を作成し、次月の5日前までに学校長に提出するとともに、次月が始まるまでに保護者へ連絡する。

（7）活動場所の安全確認や熱中症予防等、生徒の健康安全に十分留意する。

（8）その他、尼崎市立中学校部活動活動方針による。